



第3	快適な日常が実感できる環境	50
1	潤いと安らぎのある環境の形成	50
2	良好な景観の形成	52
3	歴史的文化的環境の形成	53
第4	地球環境保全への貢献	54
1	地球環境問題への取組	54
2	国際環境協力	56
3	循環型社会づくり	57
第5	環境の保全と創造をめざした参加型社会の基盤づくり	58
1	自主的な活動の推進	58
2	環境配慮のための基盤づくり	61
3	調査・研究の推進	63

第5部 重点プロジェクトと具体的目標

1	湖沼の水質浄化	68
2	都市中小河川の水質保全	70
3	資源としての地下水の保全	72
4	自動車交通公害の改善	74
5	廃棄物の減量とリサイクル	76
6	まちの個性が活かされた景観の形成	78
7	生物多様性の保全	80
8	自然とのふれあいの増進	82
9	地球環境保全への取組	84
10	環境教育・環境学習の推進	86

第6部 計画の推進のために

第1	環境に配慮した取組の推進	90
1	県および市町村の役割	90
2	事業者の役割	90
3	県民の役割	91
4	民間団体の役割	91
第2	計画の効果的な推進	92
1	各主体との連携	92
2	計画の推進体制	92
3	指標等の設定	92
4	計画の進行管理および計画の見通し	92